

□令和7年度スローガン

笑顔あふれる

「み」みつけよう夢を

「た」高めよう志へ／助け合おう友と

「ち」知恵と

「や」やる気と

「ま」真心で

【ひとり言】

今、6年生の子どもたち7人が、自主的な『朝の挨拶運動』に取り組んでいます。

子どもたちが朝校門付近に立つようになったのは、2学期がスタートして数日後でしたから、現在、約1週間が経過したところでしょうか。

始めたきっかけは、クラスの係決めがあり「学校のために何ができるかな？」と考えたことだそうです。学級の係なのですが、学級の枠を飛び越えて、学校全体に目を向けた意識がとても嬉しいです。

さて、約1週間が経過した挨拶運動ですが、スタート時と比べて色々な変化があります。

本人たちが言うには、「最初は返事を返してくれる人は、4割くらい。それが6割くらいに増えた感じがします。」とのこと…。

その変化の陰には、本人たちの工夫がありました。

最初は、挨拶が、元気だけどちよっとふざけた感じ(照れから来るのでしょう)がありましたし、7人が同じ場所で挨拶をすることでちよつとした威圧感を与え、挨拶を返しにくい雰囲気があったのも確かです。

しかし、その後、挨拶の仕方や場所を自分たちなりに工夫することで、自然で気持ちの良い挨拶に変わってきました。

そして「継続」です。まだ1週間ですが、続けることで、子どもたち同士の挨拶が、少しずつ…ではありますが、「当たり前」に変わってきています。

今後のことを7人に聞くと、「この挨拶運動は、卒業まで続けたいです。」とのこと…。

『何ができる?』『どう動く?』を体現している、この自発的な取組が、今後どのような広がりを見せ、子どもたちの姿にどのような効果をもたらすのでしょうか…?期待をしつつ見守りたいと思います。

児童代表『2学期の抱負』(1)

前号でお知らせしておりましたように、本号では、児童代表の『2学期の抱負』をお伝えします。

今回の代表児童は、

4年生の4人で、第1回目の今日は、

4年1組松永真和さん、4年2組松本かなえさんです。

2人とも、「これまでの自分」を見つめ直し、具体的で前向きな目標を掲げています。ご覧いただき、お子様と一緒に2学期のめあてを語ってみられてはいかがでしょうか?

2学期がんばりたいこと

4年1組 松永 真和

2学期に、私がんばりたいことは3つあります。

一つ目は、テストで90点以上をとることです。1学期は、たまに80点や70点をとってしまっていたので、2学期は、もっとがんばって勉強して、まちがいを少なくしたいです。家でも、漢字や計算の練習をして、テストの前にはふく習もがんばりたいです。

二つ目は、無言そうじにしっかりと取り組むことです。1学期は、そうじはまじめに取り組めていましたが、つい友だちと話をしてしまうことがありました。2学期は、そうじの時間は話さず、静かにそうじをして、すみずみまできれいにしたいです。

三つ目は、習い事の水泳で、50メートルをしっかりと泳げるようになることです。なぜかという、ほとんど50メートルは泳げるのですが、たまに息つきをするタイミングがうまくいかず、とちゅうで足をついてしまうことがあります。なので、うでの動かし方や息つきをするタイミングに気をつけて、練習をがんばりたいです。

2学期は、この三つのことを達成できるように、自分に負けずにがんばりたいと思います。

2学期にがんばりたいこと

4年2組 松本 かなえ

わたしは、2学期にがんばりたいことが2つあります。

一つ目は、書写です。すみの量に気をつけ、きれいな字を書くことを意識していきたいからです。お手本の字を見て、とめ、はね、はらいで、どの部分が大事なのかを考えて、きれいな字を書くと、達成感をあげられると考えます。自分の字を他の友だちの字と比べるのではなく、お手本の字を見ながら、どの部分がちがうのか、ひかくできたらいいなど、1学期の書写を通して感じました。2学期は、もっとよい発見があるといいです。

二つ目は、算数です。問題を書き、そこからみんなで考え、めあてを出します。わたしは、問題を読み取り、自分の考えをノートに書くことが苦手です。「どのように解いたら答を出せるのか。」を考えて、自分の意見を班の中や全体で発表できる2学期にしたいと思いました。

他にも生活面では、メディアを見る時間を30分以内とすることを守り、早ね早おきにつなげていきたいです。学校では、「トイレのスリッパコンテスト」で、スリッパを並べることをがんばりたいと思います。

校長先生が話してくれている、「何ができる?どう動く?」を考え、思いやりのある行動を、2学期もしていきたいです。